

# 理工学部講演会～キャリアとしての大学院進学～

理工学部応用化学科

## 講演会概要:

応用化学科は1960年に工業化学科として創設され、2006年に応用化学科と名称が変更されました。そして、2010年に50周年を迎え、「フラスコからコンピューターまで扱える科学者・研究者・技術者」を目指し、ますます発展していけるように教育・研究環境の充実を図っています。本講演会はこれから研究室に配属され、最先端研究に携わっていくことになる三年生を対象とし、大学院進学を進路選択の一つとして考えるヒントになればと考え企画をしました。

研究開発やプレゼンテーションなどの能力を高め、自身が希望する企業で活躍したいと考えている皆さんにとっては、大学院進学がツールとなります。応用化学専攻の修了生で活躍されている社会人の先輩や、応用化学専攻在学中の先輩に、キャリアとしての大学院進学の特長・デメリットや、大学院での研究生活に関する情報などをお話しいたします。

## 「キャリアとしての大学院進学」応用化学科講演会

日時：2016年7月21日（金）17:10～18:50

場所：第二校舎 A 館 A208 教室

対象：学部3年生

プログラム：

17:10～17:15 「講演会を開催するにあたって」 相澤守学科長

17:15～18:00 「大学院に進学して」

－卒業研究と大学院での研究－ 中山瑠梨氏（田原研 M1）

－研究と就活－ 田代有香氏（本田研 M1）

－大学院生の生活－ 渡辺哲平氏（深澤研 M2）

－早期卒業とは－ 伊澤千尋氏（渡邊研修了生・助教）

18:00～18:30 「大学院で学んだこと、そして未来へ」

宮崎浩徳氏（土本研修了生、現東洋ゴム工業株式会社）

18:30～18:45 「海外留学支援制度・トビタテ！留学 JAPAN について」

渡邊友亮 教務主任

18:45～18:50 「まとめ（アンケート等）」

(19:00～19:20 2017年度第2回応化特別卒業ガイダンス※対象者のみ)

【注意】本講演会は講義「応用化学概論2」の一環として実施します。

以上